

年間の高額療養費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書

申請対象年度	令和 年度	対象となる計算期間 (和暦)	年 月 日 から 年 月 日まで	(/) 枚目
--------	-------	-------------------	------------------	----------

フリガナ				保 険 者 加 入 歴 ※1	保険者名	加入期間 (和暦)	添付の自己負担額証明書整理番号
申請者氏名					1	年 月 日から 年 月 日まで	
申請者住所	〒 (電話)				2	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	昭・平 年 月 日生	性別	男 ・ 女		3	年 月 日から 年 月 日まで	
被保険者証の 記号-番号	-	加入期間 (和暦)	年 月 日から 年 月 日まで	計算期間の末日において加入する医療保険者の名称 ※2			

フリガナ				保 険 者 加 入 歴 ※3	保険者名	加入期間 (和暦)	添付の自己負担額証明書整理番号
被扶養者氏名					1	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	昭・平 年 月 日生	性別	男 ・ 女		2	年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間 (和暦)	年 月 日 から 年 月 日 まで				3	年 月 日から 年 月 日まで	

フリガナ				保 険 者 加 入 歴 ※3	保険者名	加入期間 (和暦)	添付の自己負担額証明書整理番号
被扶養者氏名					1	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	昭・平 年 月 日生	性別	男 ・ 女		2	年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間 (和暦)	年 月 日 から 年 月 日 まで				3	年 月 日から 年 月 日まで	

支給方法	振込口座 記入欄 (申請者 名義口座)	銀行 信託銀行 信用金庫 信用組合 農 協	金融機関コード	本店 支店 出張所	備 考
口座振込					
店舗コード	種目	口座番号	フリガナ		
	1. 普通 2. 当座 3. 貯蓄		口座名義人		

※ 給付時点で退職され任意継続未加入の方のみ振込口座を記入して下さい。

<p>コニカミノルタ健康保険組合理事長 殿</p> <p>(1) 外来年間合算の支給を申請します。</p> <p>(2) 自己負担額証明書の交付を申請します。</p> <p>※ 自己負担額証明書の交付申請を行う場合 : (1)・(2) のいずれも丸で囲んで下さい。</p> <p>外来年間合算の支給申請のみを行う場合 : (1) のみを丸で囲んで下さい。</p>	<p>申請年月日 令和 年 月 日</p> <p>〒 -</p> <p>住所</p> <p>申請者氏名 ㊟</p> <p>電話番号 () -</p>
---	---

受付年月日

記入上の注意事項

1. 申請者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、【※1】は記入不要です。【※2】について記入して下さい。
- (2) 外来年間合算の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合）は、【※2】は記入不要です。【※1】について次の通り記入して下さい。
 - ・計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
 - ・自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入して下さい。

2. 被扶養者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、当該証明書の証明対象期間において被扶養者であった者について記入して下さい。なお、この場合は【※3】については記入不要です。
- (2) 外来年間合算の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合）は、計算期間の末日において被扶養者であった者について記入して下さい。

この場合については、【※3】の記入が必要ですので、次の通り記入して下さい。

 - ・計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
 - ・自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入して下さい。

3. 備考欄について

備考欄については、申請者及びその被扶養者であった者の加入期間（それぞれの者について、「氏名」欄の下の「加入期間」欄に記入した期間）における受診歴（受診した年月）を記入して下さい。（他の医療保険に加入していた期間の受診歴については記入不要です。）

4. その他

- (1) 申請者の加入履歴欄や被扶養者に係る記入欄等が足りない場合は、2枚目以降に記入して下さい。その場合、右上の頁欄に全体の枚数と何枚目かを記載して下さい。
- (2) 自己負担額証明書の添付について（計算期間の末日に加入する保険者への申請）

申請者及び計算期間の末日において被扶養者であった者について、それぞれ加入履歴に記入された期間に自己負担額がある場合には、これに係る自己負担額証明書の添付が必要です。但し、次のことに注意して下さい。

 - ・健康保険/船員保険/共済においては、被扶養者として受診した医療の自己負担は、その者を扶養する被保険者（組合員）が、負担したものと取り扱われます。その為、被扶養者として加入した期間については、当該被扶養者としての自己負担額はありません。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
 - ・国民健康保険においては、その世帯に属する者が受けた医療の自己負担は、その世帯主が負担したものと取り扱われます。その為、世帯主以外の世帯員として国民健康保険に加入した期間については、当該世帯員としての自己負担額はありませぬ。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
 - ・対象となる計算期間中に当組合の被保険者期間がある場合における当該期間に係る自己負担額証明書の添付は不要です。この場合には「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付省略」と記入して下さい。（なお、当該期間の自己負担に係る申請は別途必要となりますのでご注意ください。）

5. 支給方法について

- ・在籍中の方は、給与にて給付の為、口座等の記入は不要です。
- ・任意継続保険加入の方は、「健康保険任意継続被保険者資格取得申請書」に記載された口座への振り込みとなりますので、口座等の記入は不要です。
- ・給付時点で退職され任意継続未加入の場合は、「年間の高額療養費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書」に記載された銀行口座へ振り込みます。